

みはまナビフェス 2017

産業部門

文化部門

11月11日から12日に、みはまナビフェス 2017 産業部門を町役場駐車場の特設会場で開催しました。会場では、町の農林水産業をはじめとする各産業の販売や展示、体験等が行われました。また、ステージでは各種団体の発表や農林水産物品評会の表彰等が行われ、訪れた人たちはさまざまな催しを楽しんでいました。



保育園児による「はびねずダンス」

11月3日から5日に、みはまナビフェス 2017 文化部門をなびあすで開催しました。会場では、町民の皆さんによる作品展示や体験コーナー、バザー、芸能の祭典と題したステージ発表等が行われ、訪れた人たちは展示作品や発表等を鑑賞しながら、「文化の秋」を堪能していました。



MIHAMA よさこい乱 DE 舞



みはま子ども侍太鼓

ステージイベント

美浜町農林水産物品評会表彰式

開場式の野菜カット

みはまYum Yum PROJECT 活動発表

販売・ふるまい



新庄観光協会による林産物

みはま餅っ子隊による餅つきの実演

日向定置網漁業組合による水産物の販売

敦賀美方農業協同組合 みはま支店による農産物の販売

美浜熟成魚の にぎり寿司試食会

芸能の祭典



みはま混声合唱団

STEPS ダンススクール

美浜ガールズ

美方高等学校吹奏楽部

真美フレッシユ体操 美浜ジュニア教室

展示・体験



学びのストリーートの作品展示

寺田社中による茶道体験

コミュニティルームの作品展示

美浜町押し花サークルによる体験

体験



花の寄せ植え教室

ヤギとのふれあい

航空防除無人飛行機のフライトシミュレーター体験

鯖～ソニック 2017



美浜 JAZZ オーケストラ

骨太ロックーズ

読書感想文 コンクール

入賞者発表



↑ 最優秀賞受賞者を代表して朗読する中村 太陽さん(左:美浜中央小)、小林 歩夢さん(右:美浜中)

11月3日に、なびあすで美浜町読書感想文コンクールの表彰式が行われました。今回のコンクールには、1,111作品の応募があり、次の方々が入賞されました。(敬称略)

【最優秀賞】

| 部 門 | 学校名等 | 氏 名 | 作 品 名 | 図 書 名 |
|-------|----------|--------|----------------|-------------------------------|
| 2年生の部 | 美浜東小学校 | 小坂 碧依 | ありがとうって大じなことば | わたしから、ありがとう。 |
| 3年生の部 | 美浜東小学校 | 山口 千夏子 | 自分らしく生きる大切さ | 幸せを奏でる私の音楽 小林夏衣・七本の指のハーモニー |
| 4年生の部 | 美浜西小学校 | 武田 楓和 | 「マリと子犬の物語」を読んで | マリと子犬の物語 |
| 5年生の部 | 美浜中央小学校 | 金森 爽 | それぞれの物語 | ねこまたのおばばと物の怪たち |
| 6年生の部 | 美浜中央小学校 | 中村 太陽 | 「いつも心の中に」を読んで | いつも心の中に |
| 中学生の部 | 美浜中学校3年 | 小林 歩夢 | いのち、平和、そして未来へ | いのちと平和の話をしよう |
| 一般の部 | 美方高等学校3年 | 四ツ谷 侑芽 | 生きていく中で大切なこと | チア男子!! |

【優秀賞】

| | | | |
|--------------|----------------------------------|--------------|------------------------------------|
| 1年生の部 | 大西 汐莉(美浜東小学校) 河村 歩(美浜中央小学校) | 5年生の部 | 高木 陽菜(美浜中央小学校) 中野 鳳汰(美浜中央小学校) |
| 2年生の部 | 金森 有咲(美浜東小学校) 北村 うた(美浜中央小学校) | 6年生の部 | 宇都宮 杜和(美浜西小学校) 猿橋 茉依(美浜西小学校) |
| 3年生の部 | 山口 佳大(美浜東小学校) 山脇 慧悟(美浜西小学校) | 中学生の部 | 一瀬 晃佑(美浜中学校3年) 山口 美晴(美浜中学校2年) |
| 4年生の部 | 岩本 美由奈(美浜東小学校) 中村 祐陽(美浜中央小学校) | 一般の部 | 大井 萌衣(美方高等学校3年) 杉浦 実郁(敦賀高等学校3年) |

【入選】

| | | | | | |
|--------------|---|--------------|--|--------------|---|
| 1年生の部 | 浅妻 里奈(美浜西小学校) 中道 咲(美浜東小学校) 堀井 朔大(美浜東小学校) | 4年生の部 | 木村 芽生(美浜中央小学校) 山口 優(美浜西小学校) 吉本 瑚彩(美浜東小学校) | 中学生の部 | 石丸 和(美浜中学校3年) 江戸 悠花(美浜中学校3年) 乙見 咲希(美浜中学校3年) |
| 2年生の部 | 青山 ひな(美浜中央小学校) 奥村 海斗(美浜西小学校) 崎元 煌太(美浜中央小学校) 田中 惇貴(美浜東小学校) | 5年生の部 | 奥村 心咲(美浜西小学校) 山本 姫那(美浜東小学校) | 一般の部 | 高木 柊(美浜中学校2年) 橋本 瑞生(美浜中学校1年) 馬野 ひかり(美方高等学校1年) 久保 葵(敦賀高等学校3年) |
| 3年生の部 | 奥村 花音(美浜中央小学校) 武田 佳乃(美浜西小学校) 松下 昊誠(美浜西小学校) 森山 ひまり(美浜中央小学校) | 6年生の部 | 伊藤 このは(美浜東小学校) 武長 秀飛(美浜東小学校) 八木 瑞季(美浜西小学校) | 一般の部 | 福島 康生(敦賀高等学校1年) 牧野 憧太郎(敦賀高等学校1年) |



平成29年度美浜町町政功労表彰

11月3日(文化の日)に、永年にわたり町政の発展に貢献された方々の功績に対し、感謝と敬意を表する町政功労表彰式がなびあすで行われ、今年度は次の3人の方が表彰されました。

【体育功労】野崎 克己氏(佐田) 前列右から2人目

● 美浜町体育指導委員 昭和61年4月1日～平成24年3月31日(26年)
● 美浜町スポーツ推進委員 平成24年4月1日～現在(5年7月)

【教育功労】田邊 憲弘氏(山上) 前列中央

● 美浜町青少年愛護センター 補導員 昭和55年4月1日～平成3年3月31日(11年)

● 青少年育成美浜町民会議 理事 昭和62年4月1日～平成22年3月31日(23年)
会長 平成22年4月1日～平成28年5月31日(6年2月)

● 美浜町社会を明るくする運動実施委員会委員 平成22年4月1日～平成28年5月31日(6年2月)

【自治功労】大同 保氏(木野) 前列左から2人目

● 美浜町教育委員会委員 平成17年10月1日～平成29年9月30日(12年)
● 美浜町教育委員会委員長 平成18年10月6日～平成20年9月30日(1年11月)
● 美浜町教育長 平成20年10月1日～平成29年9月30日(9年)
● 教職員 昭和42年4月1日～平成17年3月31日(38年)
● 校長 平成9年4月1日～平成17年3月31日(8年)

第1回アジア国際映画祭で 映画「サクラサク」が3賞を受賞

■お問い合わせ先
町商工観光課 (担当・伊達)
☎32-6705



↑ 田中光敏監督(左)と南果歩さん(中央)とともに表彰式に出席した山口町長(右)

第1回アジア国際映画祭で、美浜町が舞台の映画「サクラサク」(※)(2014年公開)が3賞を受賞しました。田中光敏監督の最優秀監督賞受賞のほか、最優秀女優賞には南果歩さん、最優秀映画音楽賞にはテーマソング「残春」を手掛けた歌手さだまさしさんが受賞されました。

同映画祭は、平和や真実、生命と自然等をテーマにした映画作品が対象で、今年2月に「サクラサク」等24作品がノミネートされました。

表彰式は、11月3日に台湾の台北市で開催され、山口町長が監督の田中光敏氏とともに登壇しました。

受賞にあたり田中監督は、「南さんやさださんとともに賞をいただくことができ、とても光栄でうれしい。福井の皆さんと一緒に作った映画が国際的に認められ、少しでも恩返しできたと思う」と話されました。

(※)原作は、さだまさしさん。崩壊しかけた家族が東京から福井への旅を通して、互いを思う心を取り戻していく内容で、緒形直人さん、南果歩さん、藤竜也さんが出演。

若狭美浜インター産業団地に企業が進出 エア・ウォーター防災株式会社と 「工場立地に関する協定」を締結

■お問い合わせ先
町美浜創生戦略課 (担当・山口)
☎32-6715



↑ 協定書に調印後、握手を交わす山口町長(左)とエア・ウォーター防災株式会社青田代表取締役社長(右)

10月16日に、エア・ウォーター防災株式会社と「工場立地に関する協定」を締結しました。

同社は、兵庫県神戸市に本社を置く、消火事業や医療事業、呼吸器事業を展開する会社です。

今回、若狭美浜インター産業団地に建設する新工場は、平成30年8月に完成予定で、主に消火設備製品を生産する予定です。また、約20人の新規雇用を見込み、うち10人を地元から雇用する予定です。

調印式では、山口町長が「本町には原子力発電所があり、また、発電所以外の工場等でも、火災の発生が心配される。今後、防災の研究も進め、防災の拠点となることを期待している」と述べました。

また、エア・ウォーター防災株式会社代表取締役社長は「消火設備製品の製造やメンテナンスの拠点、災害時の研究本部等として、美浜町の皆さんと一緒に安全・安心に貢献していきたい」と話されました。

石丸清美氏が厚生労働大臣表彰を受賞

■お問い合わせ先
町健康づくり課 (担当・山口)
☎32-6713



↑ 山口町長(右)に受賞の報告を行う石丸清美氏(左)

多年にわたり、母子保健の向上及び家族計画の実践・普及に尽力された功績を称え、母子保健推進員の石丸清美氏(山上)に厚生労働大臣表彰が贈られました。

石丸さんは、平成6年4月に母子保健推進員になり、現在に至るまで活動を続けられています。この間、幼児健診や離乳食講習会の介助、乳幼児健診や健康教室等への参加呼びかけを行い、妊婦や子育て中の家庭の身近な相談相手として活動されています。

また、平成15年4月には、

美浜町母子保健推進員協議会を立ち上げ、平成23年3月までの8年間にわたり、会長を務められました。

石丸さんは「これまでの活動が認められて嬉しく思っています。初めて子育てされる方にはできるだけ不安を取り除いたり、町外から来られた方には美浜の良さを伝えたりと、相談者に応じた対応を心がけています。今後も、皆さんがやさしく子育てできるように活動していきたいです」と話されていました。

「東京美浜会」の総会が開催されました

■お問い合わせ先
東京美浜会副会長兼幹事長 山口 司朗氏
☎045-584-7945
町企画政策課 (担当・村上) ☎32-6701



10月21日に、東京都内で東京美浜会の第29回総会並びに懇親会が開催されました。

東京美浜会は、首都圏に在住の美浜町出身者で構成されており、平成元年の発足から、今年で29年目を迎えました。

総会では、初めに田中会長は、東京上京後の生活の話をし「苦しい時には美浜を見て乗り切ってきた」と挨拶されました。

続いて、山口町長が町の近況を報告。10月に若狭美浜インター産業団地(山上)へ2社目の誘致が決まったことや、

東京で2店目のアンテナショップ型居酒屋「室町美はま」がオープンしたこと、映画「サクラサク」が、アジア国際映画祭で受賞すること、横浜商科大学と協力協定を締結したこと等を報告しました。

また、松田議長は「若者が定住できるまちづくりを推進し、東京美浜会の皆様が『ふるさと』として誇れる町であるよう、これからも努力していきたい」と挨拶しました。

その後、役員改選が行われ、5年間会長を務められた田中健氏に代わり、新会長として井上克氏(すくも)が選出されました。井上新会長は「会長として、誠心誠意活動に取り組み、美浜町と美浜会とともに盛り上げていきたい」と抱負を述べられました。また、山口町長は「東京美浜会には、発足以来29年間、3人の会長のもと美浜町との橋渡しをしていただいております。感謝している」と述べました。

東京美浜会では、美浜町出身者で、首都圏にお住まいの方を対象に会員を募集しています。ご本人をはじめ、ご親戚やご友人がおられましたら、お気軽にご連絡ください。

食品ロスを減らすために① ～メーカーや小売店の取り組み～

食品ロスとは、問題なく食べられる状態であるにもかかわらず食品が廃棄されることで、世界的な問題となっています。食品ロスの削減には、メーカーや小売店、消費者が、食品の製造や流通、販売、消費の各過程で行動を起こす必要があります。

今月号は、「食品ロスを減らすために」と題して、メーカーや小売店の取り組みを紹介します。



現在、この「3分の1ルール」を見直す動きが始まっています。コンビニや総合スーパー各社は、清涼飲料と菓子の一部を対象に納品期限を賞味期限の3分の1から2分の1への緩和を進めており、この取り組みが小売業全体に広がると、年間4万トン以上の食品ロス削減が見込めます。

また、食品の小売店の中には、加工食品の販売期間の延長を行っている店舗もあり、食品業界全体で食品ロス削減の取り組みが進められています。

※お問い合わせ先
町住民環境課(担当・藤村)
☎ 32-6703

美浜の環境

シリーズ 106 environment

流通業界の「3分の1ルール」
消費期限や賞味期限の表示は食品衛生法で定められていますが、食品流通業界には「3分の1ルール」が用いられてきました。これは、製造日から賞味期限の3分の1までをメーカーから小売店への納品期限、

次の3分の1までを小売店から消費者への販売期限とするものです。例えば、賞味期間が6ヶ月の食品ならば、製造してから2ヶ月以内に小売店に納品し、次の2ヶ月のうちに消費者に売らなければなりません。その期限を過ぎると、品質に問題がなくても返品や廃棄処分されることがあります。

賞味期限の表示の変化
これまででは、メーカーが自主的に年月日まで表示していましたが、飲料や菓子を製造する多くのメーカーは、このような食品の賞味期限を年月日表示から年月表示に切り替えています。食品流通業界では、賞味期限が、より後の食品を納品する慣習があるため、年月表示にすることで在庫を効率よくさばけ、食品ロス削減に繋がることができそうです。

災害が起こった時には

10月22日から23日にかけて、超大型の台風21号が日本列島を通過し、本町においては、平成25年度以来となる避難指示の発令を行いました。

今月号では、台風21号を例に、災害発生時の避難情報と、災害発生後の注意点についてお知らせします。

※お問い合わせ先
(避難情報に関すること)町エネルギー政策課 ☎ 32-6716
(のり面崩落等に関すること)町土木建築課 ☎ 32-6707

| 名称 | 避難準備・高齢者等避難開始 | 避難勧告 | 避難指示 |
|--------------------|---|---|--|
| 発令基準 | 気象警報が発表される等、今後の気象状況により人的被害の発生する可能性が高まった場合に発令します。 | 土砂災害警戒情報が発表される等、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった場合に発令します。 | 前兆現象が発生する等、人的被害がいつ発生してもおかしくない状況となった場合。 |
| 取るべき行動 | 高齢者や乳幼児、障がい者等、避難に特に支援を要する方や避難に時間を要する方は避難を開始してください。以後の気象情報に注意を払い、適宜、自発的な避難を開始してください。 | 避難を開始してください。 | 避難勧告発令後に避難中の方は、避難を完了してください。まだ避難していない方は、直ちに避難してください。 |
| 台風21号における発令状況(時系列) | [10月22日 17:30] 15:36に暴風警報、波浪警報が発表されたことにより町内全域に発令。17:31に大雨警報発表。 | [10月22日 22:00] 21:40に土砂災害警戒情報が発表されたことにより9集落(早瀬、笹田、日向、久々子、和田、新庄、菅浜、竹波、丹生)に発令。 [10月22日 23:00] 町内全域で土砂災害の危険性が高まったため、町内全域に発令(範囲拡大)。 [10月23日 7:38] 町内全域に発令していた避難勧告を解除。 | [10月22日 23:00] 土砂災害の危険性が特に高まったため(土砂災害危険度レベル5)、丹生区に対して発令。 [10月23日 7:38] 丹生区に発令していた避難指示を解除。 |

町が発令する避難情報について

災害が発生、または発生するおそれがある場合、町から避難情報を発令します。これらの避難情報は、避難所の開設状況とともに、音声告知放送や行政チャンネル、防災メール、ホームページでお知らせします。状況に応じて避難情報の発令時には、状況に応じた行動を迅速に取れるよう、日

ごろから準備をしておきましょう。また、県では、町内各地の雨量や耳川等の水位、土砂災害警戒情報等をインターネットで公開しています。災害時の情報源としてご活用ください。

◎福井県河川・砂防総合情報
<http://ame.pref.fukui.jp/>

◎福井県原子力環境監視センター
<http://www.houshasen.tsuruga.fukui.jp/>

- 土砂崩れの前兆現象
- 道路周辺や山腹に亀裂が生じる
 - 急に川がにごる
 - 雨が降っているにもかかわらず川の水が急に減り始める
 - 地鳴りがする
 - 木の根が切れる音(プチプチ)が聞こえる
 - 木が傾く 等



↑のり面が崩落した町道金安線(亀裂の確認から6時間後に崩落)

災害発生後の二次災害に注意

台風21号では、台風が通過した後、二次的な被害として、のり面の崩落が発生しました。災害が発生した後、道路沿いや山際等で、普段と様子が違うところや、異変等に気付いた時には、町役場までご連絡ください。